



第27回 GMSI イブニングセミナー/第6回 実践リーダーレクチャー

岐路に立つ日本の行方
”Jマインド・イノベーション”とパラダイムの転換

飯田 汎

Hiroshi Iida

放送大学 客員教授

日 時: 2011年7月14日(木) 14:45-16:25

会 場: 東京大学工学部 2号館 2F 223号講義室

授業科目: 工学リテラシー I (科目番号3722-129)

要旨

歴史的な大きな転換点を迎えている日本。社会が閉塞感に満ち溢れるなかで、未曾有の大震災に遭遇し、わが国を取り巻く環境が大きく変わりました。大震災は、社会経済システム、国民の人生観・価値観、さらには生き方に至るまでも変革をせまっています。今こそ、私たちは、心を一つに、日本を千年持続社会にむけて、創造的な復興に取り組まねばなりません。

発展か衰退か、“岐路に立つ日本の行方”を決めるには、かつてあった日本人の強き心を取り戻し、継続的なイノベーションを巻き起こし、さらなる成長・発展に向けて21世紀型パラダイムへの転換を果たすことが不可欠です。

現代社会を「歴史観」、「世界観」そして「価値観」から俯瞰し、日本のあるべき姿「ビジョン」と、国民の果たすべき使命とは何かを考えます。新たな社会の需要創造と産業創出への道筋を示し、躍動感あふれる社会の創造にむけて、国民の気概に火を灯す日本人の心のありかを明らかにします。

